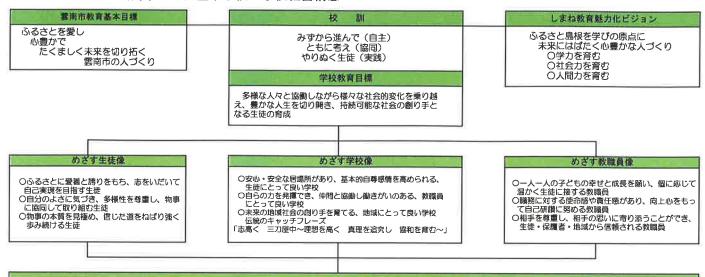
## 令和7年度 雲南市立三刀屋中学校 学校経営構想 2



## 学校経営の重点

- 1「個別最適な学び」と「協働的な学び」を通した、「知識及び技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成「学びに向かう力・人間性等」の涵養

  - ・自己有用感と社会を支える使命感に基づく志の確立への支援(学びに向かう力・人間性)…個別のキャリアガイダンスの充実 ・一人一人の特性や学習進度、学習到達度等に応じ、指導方法・教材や学習時間等の柔軟な提供・設定による「指導の個別化」(個別最適な学び) ・個内の異ない関心を育て、主体的に学習活動や学習課題に取り組む機会を提供することにより、子ども自身が最適な学習を調整する「学習の個性化」 (個別最適な学び)
  - 「聴き合う関係」と「ジャンプの課題」による「協働的な学び」の充実
  - ・教科等の教育活動及び学校図書館活用教育の推進による言語能力、PISA型「読解力」の育成(思考力・判断力・表現力の育成)
  - ・Society5.0の時代を見据えた教科横断的な教育課程の編成によるSTEAM教育の推進※地域課題探究・科学甲子園ジュニア・しまね数リンピック・自由 研究、創造アイデアロボットコンテスト等の推奨
- 2 豊かな心と健やかな体を支える生徒理解に基づく生徒指導・特別支援教育の充実
  - 教師と生徒の信頼関係の構築による基本的自尊感情の向上及び自発性・主体性の伸長

  - ・個々の生徒の心情、能力、特性、生活環境等を設まえた支援の充実 ・多様性が認められ、ありのままの自分でいられる安心・安全な居場所づくりと生徒同士がつながり支え合う絆づくりの推進
  - 子どもの思いに焦点をあてた教育相談や生活場面面接の充実

  - ・食育の充実、生活習慣の確立、適度を運動と休養による心身の健康保持 ・生徒の主体性を重視した部活動運営による向上心、責任感、連帯感、協働性等の育成(教育課程との関連が図られるよう留意、部活動ガイドライン・ 部活動規定等の遵守)
  - 特別支援教育コーディネーター、教育相談コーディネーター、スクールカウンセラー、教育支援センター等との連携
- 生徒指導主事、特別支援教育コーディネーター、教育相談コーディネ家庭、地域、専門機関等との連携強化による生徒を支える環境の整備
- 3 多様性を受け容れる寛容性の高い集団づくり

## ①学級経営·学校経営

- ・誰一人取り残さず、ありのままの個人を受容する安心・安全な集団づくり ・人権感覚の育成、隠れたカリキュラムを重視した人権・同和教育の推進 ・「協働的な学び」の推進、親和的な学級経営による生徒相互の心をつなぐ絆づくり
- 教育活動全体を通じて行う道徳教育の要である「特別の教科道徳」の22の内容項目の完全履修…学校全体で行う道徳教育を道徳科で 補充・進化・統合する
- ・学校いじめ防止基本方針を踏まえたいじめや差別を見逃さない環境づくりと事案への速やかな組織的対応

- ・多様性に寛容で、民主的な異年齢集団づくりと集団への所属感の醸成
- ・アサーティブな話し合い活動による学校生活の充実と向上に向けた計画的、自主的、実践的取組・挨拶・マナー・思いやり・責任感等本校伝統の学校文化継承への意識の醸成
- 社会貢献活動の推進による自尊感情の高揚と地域への愛着の深化
- 4 家庭・地域・関係諸機関との連携・協力と開かれた学校づくり

  - ・地域の教育資源を生かし、地域課題に取り組むふるさと教育の推進・保護者や地域への積極的な学校公開と広報活動の実施(たより、HP、学校公開日等)
  - 学校支援組織及び関係諸機関との積極的な連携・協力
  - 部活動の地域展開に向けた連携と運営方針の共有
- 5 安心・安全で、豊かな心を育む教育環境の整備
  - 安全点検、清掃活動による安心・安全で、きれいな学校の環境づくり
  - ・学校保健計画、学校安全計画、防災計画を踏まえた安全な学校づくり ・読書・学習・情報センター及び安心・安全な居場所としての図書館の整備

  - ・インクルーシブ教育システムの構築に向けた基礎的環境整備の充実
- 教職員の資質の向上
- ・教職員自身の「学びに向かう力・人間性等」の涵養
- ・服務規律の遵守による自己管理能力の向上 ・教職員個々の経験年数、能力、多様性等を踏まえた協働意識の構築